



インスピレーションになる
バリ・ラジ

国際ロータリー2018-19年度会長

ロータリーの絆をより深めよう

2018~2019年度 会長 佐藤 美子

第2510地区
第11グループ

函館東ロータリークラブ

会報

2018~2019

第2951回 8月7日(火)

本日の
プログラム

国際ロータリー第2510地区
「小山 司ガバナー公式訪問」

次週の
プログラム
8月14日(火)

「自主休会」

- 会長/佐藤美子
- 副会長/森元浩
- 会長エレクト/石畑弘樹
- 幹事/三輪生治
- 副幹事/安保裕一郎

- 例会場/ホテル函館ロイヤル
TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F
TEL (0138) 23-3870
FAX (0138) 22-2251
- 友好クラブ/長崎東ロータリークラブ

第2950回例会 2018年7月31日(火) 天候 晴

月間テーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

■ロータリーソング 手に手つないで

■司会 佐藤 美子 会長

■会長報告

- 1、理事会報告
- 2、森元浩会員 葬儀のお礼

■委員会報告

- 1、社会奉仕委員会：松山副委員長

■幹事報告

- 1、8月1日よりロータリーレートは1ドル110円から112円に変更されます。
- 2、次週7日(火)はガバナー公式訪問です。午前11時よりクラブアッサンブリー、12時30分より通常例会です。ご出席宜しくお願いいたします。
- 3、当クラブ8月14日(火)の例会は自主休会です。また、21日(火)は夜間例会に変更いたします。
- 4、ロータリー合同事務所は8月13日(月)から15日(水)まで夏季休暇の為閉所いたします。
- 5、他クラブ情報：8月3日(金)函館五稜郭RC早朝例会、8日(水)函館北RCは祝日週休会のためマークアップの受付は行われません、9日(木)函館RC夜間例会
- 6、8月の理事会に案件のある委員会は8月3日までに事務局へメールかFAXで提出をお願い致します。
- 7、長崎東RCの会報が届きましたので回覧いたします。

「会員増強セミナー」報告

◎7月22日(日) 於：札幌グランドホテル

講演者 RI第一ゾーン

ロータリーコーディネーター補佐 菅原裕典氏

出席者 会長 佐藤美子会員、幹事 三輪生治会員

■ゾーン再編について

昨年、8年ごとのゾーン編成の見直しが行われ、日本は3ゾーンから2.5ゾーンに！第1ゾーンはAとBグループに再編されることに14地区から9地区（埼玉、群馬、茨城が第2ゾーンに）9地区がAグループに、Bグループにはインドネシア・パキスタン・バングラデシュの6地区。第2ゾーンは9地区から13地区へ/2570、2770、2790、2820、2840が第1ゾーンから加わり、2630地区（岐阜・三重）が第3ゾーンに第3ゾーンは11地区から12地区へ。実施は2019年12月開催予定の委員会を経て2020-21年度から！

■日本チームの方針

・会員増強目標について、3年後2020年度までに10万人を目指す。次のゾーン再編時を見据えて5年以内に105000人をも！ ・女性会員比率は日本では未だ5~6%、世界は20%

以上5年以内に少なくとも15%以上に（現在トップは2750それでも僅か11%、現在2780地区が猛追中）まだまだ少ない
・若い会員の増強については、2016年規定審議会にて導入された柔軟性、クラブの自由裁量権の拡大を最大限に活用し時代に即したクラブ運営と拡大を目指しています
・増強以上に重要な会員維持について、地区・クラブでの入会前後の教育・セミナーを推奨する ・RI理事、RC、RPIC、RRFCと地区ガバナー、GE、GNとの連携を密にする

■アンケート調査から見たクラブの課題

・クラブの直面している課題

1. 会員の高齢化
2. 会員の減少
3. 会員候補者不在
4. 例会出席率の低下
5. 会員間の意識の違い
6. 女性会員未入会

高齢化、会員維持、例会運営に苦慮、研修不足から来る会員間の意識に開き、女性会員に対する根強いアレルギー

■アンケートから見たクラブの課題…運営上の課題

・例会・委員会活動などのマンネリ化 ・ネット対応不十分マイロータリー登録状況 ・会員に対する研修不足
・公共イメージ・認知度の低さ ・ビジョン・戦略計画未着手 ・奉仕事業の開発が出来ない ・前例主義から脱却できない ・姉妹・友好クラブとの交流がない ・RIの変化についていけない ・地区への委員派遣が少ない ・活力がない ・若い会員のニーズに対応できない ・長老支配

■アンケート結果から見たロータリーの魅力

・異業種交流が出来る ・生涯の友人、仲間が出来る
・自己研鑽と学習、成長の機会 ・例会が楽しい ・奉仕活動が出来る ・心からの親睦が得られる ・奉仕の理念を信奉している ・ビジネスに活用できる ・世界の仲間と繋がっている ・リーダーシップを発揮できる ・世界の問題の解決に貢献できる ・寄付が友好活用できる

ロータリーであれば良い時代は過去。こだわりのあるロータリーを目指さないと魅力は無い。各クラブの特徴も語れますか？語れるようにならないと巻き込むことができない。何と比較するのか？今までのクラブと比較するのか？他の団体と比較されても魅力を伝えられるか。



ロータリーの絆をより深めよう

■アンケート結果から見たその他の問題

- ・柔軟性の導入は今後導入予定をいれて約40%
- ・戦略計画への理解はある程度理解を入れると約80%
- ・中核的価値感では親睦、奉仕が約7割、多様性が30%、高潔性は17%、リーダーシップは11%
- ・クラブのサポートやロータリーの認知度の向上を重視
- ・戦略計画の委員会を設けているクラブはどの位あるのか？

- ・戦略委員会設置クラブは約30%、うちビジョン・戦略計画があるクラブは13%検討中が28%、3年後5年後が全体の9割に達してほしい
- ・「日本のロータリー100周年」記念事業について参加したいは約3割、検討したいは40%、情報が欲しいが31%、公共イメージの向上を望む声が65%と高い
- ・式典・イベントを実施するとしたら、公共イメージの向上、会員が楽しめる企画を望むクラブが多い

■RIの戦略計画が目指すロータリーの姿

- ・活発なクラブは例会出席より奉仕活動を重視している
- ・より大きな注目と影響（公共イメージの向上）～ロータリーリーダーの復活
- ・より大きな活動成果（より大きなプロジェクト）
- ・より安定した財務状況と高い運営効率～投資収益に左右されない財務体質になる

■日本の現状と課題の共有

- ・固定化した例会運営／例会の在り方、時間や食事などの再検討、まぎれもない奉仕団体化、単年度制の弊害
- ・若い世代の取り込みと低い女性会員比率
- ・情報の活用／情報をクラブの内外にどのように発信するか？地区からRIから溢れる情報をどう伝えるか？FBなどSNSをどう活用するか？クラブと地区の乖離（かいり）
- ・クラブ・地区の戦略計画の推進／2020年に実施されるゾーン再編

■地区・クラブはこれからどうしよう？

- ・今まで通り
- ・クラブ戦略計画の徹底～クラブのビジョン作り～地域社会においてどのような存在を目指すか
- ・COLの活用（柔軟性をどう取り入れるか）
- ・地区の役割は？～RIの戦略計画を踏まえたいうでの日本のロータリーの立ち位置の共有

■リーダーの皆さまにお願いしたいこと

- ・会員増強はガバナー・会長がもっとも留意すべきこと……単年度ではできない。クラブ・地区として戦略計画導入を積極的に推進を！クラブ拡大はガバナーの専管事項であるが、ガバナーエレクト時代からの準備が必要である
- ・会員維持・退会防止は、入会の早い段階から、様々な地区行事・クラブ行事への積極的な参加を促す努力・工夫が必要、メイクアップやネットワークの拡がりを実感して貰う！
- ・RYLA・ローターアクト・インターアクト・米山奨学生などロータリーファミリーとの交流の機会を増やす工夫を！
- ・寄付は「第2の奉仕」、地区会員の浄財が未来への大きなプレゼントであることへの理解促進を！

■ニコニコボックス

佐藤美子会長、三輪幹事 7/22会員増強セミナーに行ってきました。本日、卓話よろしくお願ひします。

宮崎徳三郎会員 暑いですね。

■広告料 術吉川金属工業 吉川達也会員

■出席報告

- ・7月31日(火) 会員45名中 出席30名(免除1名)
- ・7月10日(火) 75.00%

セミナーを通じてアイデア交換・交流を積極的に図り、会員基盤の向上に！

地区研修・協議会 第3分科会

「アンケート中間報告」 三輪 生治 会員

前期の後半に皆様のクラブにアンケートをお出しし、それにつきまして46クラブ様よりご回答を頂きました。《アンケート纏め～抜粋》

●会員増強の活動

- ・クラブに野球部がありそれを利用して若い会員を増やしている
- ・友人、仕事関係、地域活動での声かけ
- ・JCを卒業した方を勧誘している ほか

●退会防止

- ・増強ナイトと称して入会エピソードや入会前のロータリーの認知度・入会後の考え方の変化などをディスカッションをする
- ・新会員に積極的に声がけをして慣れて貰う
- ・親子で入会している会員の場合、親の退会を防止

●増強活動の課題

- ・入会後例会への不参加や短期間で退会する会員がいる
- ・転勤者の後に継続してロータリー入会を認めていた企業の撤退
- ・世間の方のロータリー活動の認知度が非常に低く理解が得にくい

●親睦

- ・夜間例会（月に1回、年2回から一ヶ月おき6回、毎月の最終例会）
- ・他クラブとの合同例会（近隣RCやグループ内RC合同例会）
- ・姉妹クラブとの交流会
- ・麻雀同好会、カラオケ会、野球愛好会、ゴルフ愛好会、 ほか

●課題

- ・ゴルフコンペやボーリング大会などへの参加者が特定されている、年々減少傾向
- ・役員や委員長を決める事が難航する
- ・例会が親睦を深める場所になる様に魅力ある例会実施が必要 ほか

●上記活動推進の為にどの様なロータリー情報が欲しいか

- ・ホームページの充実をはかり、クラブの活動内容が視覚で理解できるようにしたい
- ・他クラブで法人会員規定を別に設けているのであれば参考にしたい
- ・他クラブで過疎化により会員減少が進んでいる事への対策方法 ほか

●ロータリーの公共性認知度の向上を進める上での広報活動は？

- ・地域行事（お祭りなども含む）への積極的参加
- ・支援学校への援助、スポーツ大会の開催、優秀高校生の表彰
- ・地元FM局で月1回ロータリー情報を流している ほか

●広報活動の課題

- ・ホームページやSNSでの情報発信にはプライバシー侵害や様々な弊害も考えられる為に注意が必要である
- ・やはり広報媒体はホームページやSNSは見ないので、紙に印刷でなければと言う方々もいる

市内他クラブ プログラム

8月 8日(水)	函館北RC	自主休会
8月 9日(木)	函館RC	夜間例会
8月10日(金)	函館五稜郭RC	卓話
8月13日(月)	函館亀田RC	自主休会

◆ テレホンサービス 26-3170 ◆

労働行政事務代行 原事務所

原 隆俊 会員

中島町17-1 電話 53-5555

藤商事(株)

長谷川 浩之 会員

北斗市七重浜7-13-4 電話49-4031